

ケータイを使ったモバイルライブ中継

モバチュウ  
**mobachoo**

2008.3.19

特定非営利活動法人STAND

NPO STANDでは、障害者スポーツの普及事業や、身体障害者のネットワークづくりなど、ユニバーサルコミュニケーションを強く意識した活動を行なっています。

### 障害者スポーツ **電動車椅子サッカー**

比較的重度の障害のある方でも楽しめるスポーツ。  
数少ない残された機能を使って、電動車椅子のジョイスティック型コントローラーを巧みに操りプレーする。  
選手には筋ジストロフィーや脳性麻痺など、重度障害のある方が多くいる。



勝ち上がっても全国大会へ出場できない重度障害のある選手たち

地方ブロック大会で  
優勝！

しかし…

一部の選手は  
重度障害のため  
長距離の移動が困難

全員一緒に  
全国大会へ  
出場できない…



自分のチームの試合が観たい！



チームメイトへ声援を送りたい！

ケータイを使って試合を生中継！  
応援メッセージを自宅から発信！

## 試合会場



## 選手自宅



試合会場、選手自宅などから、  
中継本部へケータイテレビ電話で繋げながら撮影。



## 中継本部

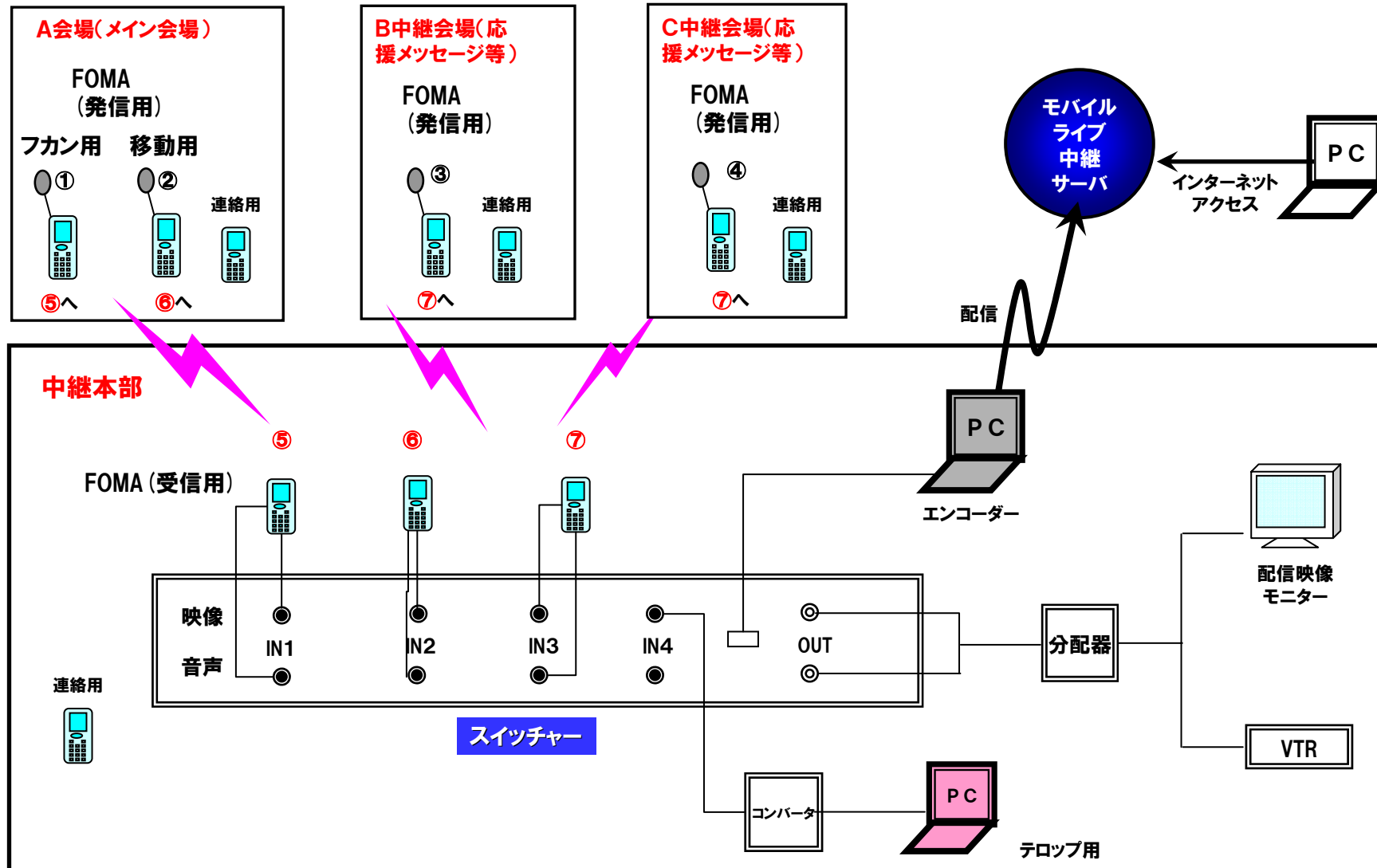
各地から届くケータイテレビ電話  
映像・音声を選択し、適切なもの  
を出力。それらはエンコードされ、  
インターネットへ上へ配信。

## 中継専用ホームページ



試合を観戦しながら、応援メッセージを送れる。

# 基本システム構成図



## モバチュウの特徴

### 誰もが簡単に動画配信！

市販のケータイテレビ電話やパソコンのみでシステムを構成。  
専門知識を要する機材や福祉用機器など、特別な道具は使っていません。  
どこにいても動画を発信でき、専用ホームページから見ることができます。

### 事前の回線敷設などが不要！

ケータイテレビ電話を使用しているため、テレビ中継のように事前に回線の敷設や設営がほとんど必要ありません。

### 音声読み上げソフトにも対応！

あらゆる障害に対応するため、試合動画と実況テキストを同時にライブ配信しました。

### VODでいつでも何度でも見れます！

いつでも選手たちが応援メッセージを見られるように、VODで配信しています。  
また、自分たちの戦っている姿を見たいという選手たちの声に応じて、試合映像もVODで配信しています。

## これまでの障害者スポーツモバチュウ

- **日本電動車椅子サッカー選手権大会**  
日時: 2003年10月18日(土)・19日(日)  
場所: 大阪市舞洲障害者スポーツセンター「アミティ舞洲」  
以降、大会公式中継として毎年実施
- **車椅子バスケットボール大会**  
日時: 2006年8月6日(日)  
場所: 北海道網走郡美幌町「美幌町スポーツセンター」
- **FIPFA World Cup Japan October 2007**  
日時: 2007年10月9日(火)～13(土)(5日間)  
場所: 東京都江東区夢の島「BumB東京スポーツ文化館」
- **日本視覚障害者サッカー選手権大会**  
日時: 2008年1月13日(日)  
場所: 東京都調布市 東京スタジアム セカンドフィールド  
「アミノバイタルフィールド」



## 実績例：FIPFA World Cup Japan 2007 October

### アクセス集計

	10月1日 ～07日	10月8日 ～14日	10月15日 ～21日	TOTAL(PV)
▼全ページHIT数	2,809	36,136	5,721	44,666
LIVE配信ページ	651	16,729	280	17,660
VOD配信ページ	0	4,862	2,193	7,055

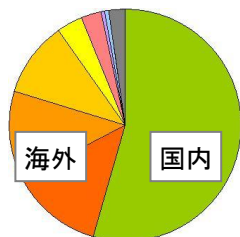
★応援動画メッセージ再生回数・・・「7,896回」

★1メッセージあたり10～15秒程度。

一つのメッセージが125回、繰り返し見られている

★リンク元サイト・・・各国の電動車椅子サッカー協会・大使館・

スポーツポータル・個人サイトから、各種メルマガまで「150サイト」以上



### ▼参加国別の訪問者の割合 (%)

日本(55%)、アメリカ(13%)、デンマーク(12%)、フランス(11%)  
 イングランド(4%)、ベルギー(3%)、ポルトガル(1%)、カナダ(1%)  
 その他(2%)

### ● 応援メッセージ

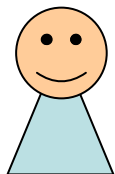
ケータイで撮影した「動画メッセージ」を募集し、VODとして配信。

(世界12カ国63通)



アメリカ、イギリス、デンマーク、日本、フランス、ベルギー、ポルトガルの7カ国が参加した、世界初の電動車椅子サッカーW杯の試合を、全て生中継しました。中継専用サイトは国内外からたくさんのアクセスをいただきました。

## モバチュウを利用していただいた方々の声

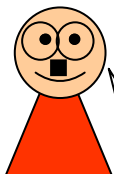
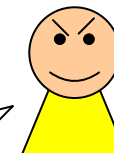


遠くに住むサポーターとリアルタイムで喜びを共有できてよかった。

第11回視覚障害者サッカー選手権大会  
出場選手

もっと障害者スポーツを  
中継してほしい！

視覚障害のある視聴者

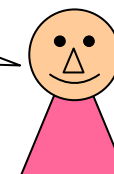


相手チームの研究材料に  
しています。

電動車椅子サッカー チーム監督

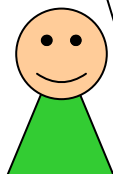
次の大会もモバチュウしてほしい  
という声が協会に届きました。

障害者スポーツ大会 運営者



モバチュウで電動車椅子サッカーを知りました。  
今までスポーツをしたことがなかったけれど、  
かっこよく活躍する選手たちを見て、今では自分  
も電動車椅子サッカーを始めています！

電動車椅子サッカー選手



障害者スポーツの試合を中継することは、重度の障害があるため自宅に引きこもりがちな方々が、夢を持ち、社会参加の第一歩を踏み出すきっかけとなっています。



## 今後の展開

# 障害者アスリート自らが 社会へ何かを働きかけていく場の提供

電動車椅子サッカー・初のW杯開催主旨より(2007年10月)

地域に根ざした活動を進め、地域社会に大きく貢献する当事者になることを目指し、加えてスポーツの普及により国際社会へ貢献できるチャンスと捉え、ワールドカップを開催する。

 障害者スポーツをITを活用して拡大！ 

 地域へ・世界へ拡がれ！ 障害者スポーツ 

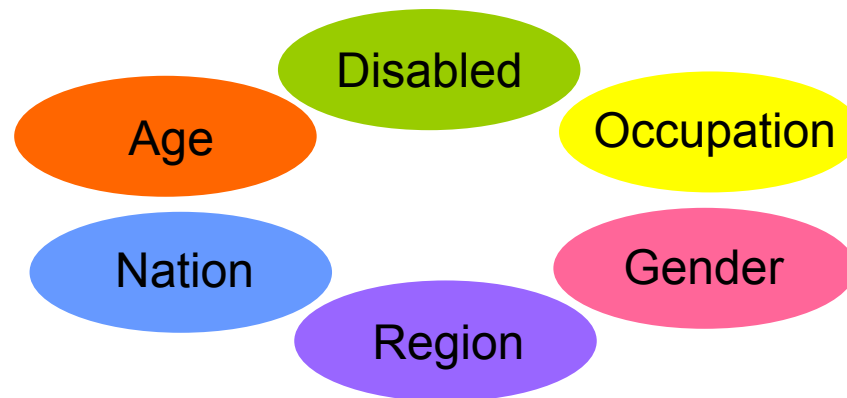
モバチュウを楽しむにはこちらから

<http://www.athletes-village.jp/channel/>

## NPO STANDが目指すもの

年齢・性別・障害・職業・国や地域の区別なく、  
すべての人が持てる力を発揮し、誇りある自立を得、  
ともに明るく豊かに暮らす社会の実現。

ユニバーサルコミュニケーションを推進します



すべての人が互いに尊厳を持ったコミュニケーションの確立